

	1	2	3	4	⑤	6	7
学習の展開と学習活動	挑戦課題 どうすれば相手につかまらずに、宝ゾーンに行くことができるかな						
	1 ミニゲームをする。(ふえおに・ことろことろ・こおりおに)		1 ミニゲームをする。	する。		1 ミニゲームをする。	
	2 問いを確認する		2 問いを確認する。	る。		2 問いを確認する。	
	問い どうすれば相手につかまらずに、より多くの宝を運ぶことができるかな？		問い どうすれば相手につかまらずに、よりはやく宝を取ることができるかな？				
	問い どうすれば相手をつかまえて宝を運ばせないようにすることができるかな？		問い どうすれば相手をつかまえて、宝を取られないようにすることができるかな？				
学習の展開と学習活動	3 ゲーム（宝運び）をする。(決まったチームで)		3 ゲーム（宝運び）をする。			3 ゲーム（宝運び）をする。(決まったチームで)	
	〈規則〉		〈規則〉			〈規則〉	
	1 時間内に宝をより多く運んだチームの勝ち。		1 時間内に宝をより多く取ったチームに1ポイント。			2 宝ゾーンの内側に守りの選手は入ってはいけない。	
	2 宝ゾーンの内側に守りの選手は入ってはいけない。		3 センターラインを越えて相手コートに入り、相手にタッチされたら自分のコートのスタートラインに戻り再スタート。			3 センターラインを越えて相手コートに入り、相手にタッチされたら自分のコートのスタートラインに戻り再スタート。	
	3 センターラインを越えて相手コートに入り、相手にタッチされたら自分のコートのスタートラインに戻り再スタート。		4 相手コートの安全ゾーンに入ると相手からタッチされない。			時間 1ゲーム 5分×2（ハーフタイム2分） 人数 1チーム5人	
学習の展開と学習活動	時間 1ゲーム 3分×2（ハーフタイム2分） 人数 1チーム5人		3 ゲーム（宝運び）をする。			3 ゲーム（宝運び）をする。(決まったチームで)	
	ゲーム数 各コート2ゲーム		（くじ引きでランダムに決められたチームで）				
	コート数 3コート		各コート2ゲーム				
	（セルフジャッジでゲームを進めていく。）		3コート				
	（セルフジャッジでゲームを進めていく。）		ジャッジでゲームを進めていく。）				
学習の展開と学習活動	ゲームの流れ		ゲームの流れ			ゲームの流れ	
	①ゲーム前半		①ゲーム前半			①ゲーム前半	
	②ハーフタイム		②ハーフタイム			②ハーフタイム	
	③ゲーム後半		③ゲーム後半			③ゲーム後半	
	4 まとめをする。		4 まとめをする。			4 まとめをする。	
学習の展開と学習活動	5 振り返りをする。		5 振り返りをする。			5 振り返りをする。	
学習の展開と学習活動	【追究のための手がかり】		・人数	・タイミング	・向き	・場所	
学習の展開と学習活動	・ 相手につかまらないようにする動き方や、少人数で連携した宝の運び方を試行錯誤する。		・ 相手につかまらないようにする動き方や、少人数で連携した宝の取り方を試行錯誤する。			・ 相手につかまらないようにする動き方や、少人数で連携した宝の取り方を試行錯誤する。	
	・ 相手をつかまえるための動き方や、少人数で連携した宝ゾーンの守り方を試行錯誤する。		・ 相手をつかまえるための動き方や、少人数で連携した宝の守り方を試行錯誤する。			・ 相手をつかまえるための動き方や、少人数で連携した宝の守り方を試行錯誤する。	
	・ 苦手な児童には、近くでタイミングを教えたり、一緒にそのチームに入ってゲームをしたりするなどの配慮をする。その後の動きの変化を称揚していくことで、チームの一員としてゲームに取り組むことができるようにする。		・ 連携して動くことができるように			とが苦手な児童には、近くでタイミングを教えたり、役割を確認したりすることで、チームの一員としてゲームに取り組むことができるようにする。	
	・ トラブルを児童同士で解決することができるよう声かけをしたり、具体的な解決方法を指導していくことで、児童		・ 得点が入った後			に役割や連携の仕方の確認などができるように短い時間を取ることで、必要に応じて個やチームのめあてを共有することができるようにする。	
	・ 攻め方や守り方を工夫している児童やチームを、その場で紹介していくことにより、相手の攻め方や守り方に応じ		・ 個人やチームでうまくいったことや新しく発見したことなどを振り返ることで、次時のゲームにめあてをもちやす			くすることができるようにする。	
学習の展開と学習活動	ア・イ・カ・サ		ウ・キ・シ・ス			ウ・キ・シ・ス	

